



実りの秋に向けて

11日より後期が始まりました。前期の終業式では、代表児童が反省をしっかりと述べました。1年2組 下田優良さん、3年1組 望月聡太くん、5年1組 寺尾りこさんの3名です。また、始業式では、2年1組 上原千歩さん、4年2組 畑和希さん、6年2組 相良麻央さんの3名が後期の目標を力強く発表しました。私も、秋の七草や、価値のある言葉を増やしていこうといった話をしました。

さて、今年も秋は多くの行事が行われるなか、27日には、Cブロックの小学校体育大会が行われました。多くの子どもたちが記録を伸ばしていました。また、11月18日には3・4年生の音楽発表会がアルカス佐世保で行われます。みんな練習に取り組んでいるところです。上の写真は、始業式の様子です。実りの多い後期にするために、みんなで頑張ろうと声を掛け合ったところです。



集団下校

始業式の日、山手地区安全・安心パトロールの方々など多くの方々に来ていただいて、子どもたちの安全を見守っていただきながら下校しました。日頃から子どもたちの安全を見守っていただき、また、お忙しい中ありがとうございました。

めざす子ども像

- 心豊かな子ども
- 自ら学ぶ子ども
- 元気な子ども



体育朝会

今年度、子どもたちの体力で平均より高い項目が、男女ともシャトルラン（持久走）とソフトボール投げでした。また、平均より低い項目が男子の立ち幅跳びでした。上の写真は、体育朝会でブリッジなどをしながら柔軟体操等に取り組んでいるところです。



この日の音楽朝会は6年生の発表でした。歌も演奏も良くそろって見事な発表でした。

お願い

参観日等では、必要に応じて駐車券の申請をいただきありがとうございます。なお、運動場の駐車場を利用されたとき、運動場を横切らず、通路や運動場脇を通っていただきたいと思ひます。地面がゆるいときには特にあとがついたりしますので、ご協力をお願いいたします。



小学校体育大会

- 1日（火）少年の日・安全点検 祇園中職場体験（～2日）
- 2日（水）秋の遠足（1・2年 烏帽子）
- 3日（木）祝・文化の日
- 5日（土）中部地区公民館祭り

職場体験



20、21日の2日間、本校の卒業生である北中2年生の笹山拓紀くんが職場体験に来ました。2日目の学校紹介では、とても分かりやすいプレゼンテーションをしてくださいました。



避難訓練

今年度2回目、地震を想定しての避難訓練を行いました。防災の意識を高めることができました。

11月 行事予定

- 7日（月）体重測定週間
- 10日（木）授業参観（4・5・6年）
- 11日（金）カップ座公演 授業参観（1・2・3年） 子ども教室（サッカー体験）
- 12日（土）子ども教室（バスケット体験）
- 15日（火）音楽発表会（3・4年） 歯科検診（1～3年）
- 16日（水）歯科検診（4～6年）
- 17日（木）児童集会
- 18日（金）小音会（3・4年）
- 19日（土）食育の日 子ども教室（プラネタリウム・工作）
- 20日（日）家庭の日
- 22日（火）読書集会
- 23日（水）祝・勤労感謝の日
- 24日（木）体育朝会
- 26日（土）ふれ合い親睦グランドゴルフ大会
- 27日（日）クリーンアップ作戦

非認知的能力の重要性と育成可能性

D・マクレランド（心理学者・アメリカ）は、伝統的な学力テストや学校の成績などが、およそ人生における成功を予測し得ないことを論証した。マクレランドによると、より大きな影響を示したのは意欲や感情の自己調整力、自己肯定感、自己信頼などの能力であり、対人関係調整能力やコミュニケーション能力などであった。

これらの重要性は、大好きなおやつを一時的に我慢できるかどうかという4歳時点での自制心の高さが、大学進学適性検査（SAT）のスコアから成人後の身体的・精神的健康状態までも予測するというW・ミシェル（心理学者・アメリカ）の研究などによって、今や世界的にも広く知られるところとなった。

しかも、近年の研究によると、感情の自己調整能力や社会スキルは生まれ持って変わらない人格特性ではなく、組織的・計画的な教育によって十分に育成・修正が可能であり、大いに望まれてもいる。

上智大学総合人間科学部 教授 奈須 正裕

学校の成績はあまり良くなかったけど、社会で成功している人たちが世の中にはたくさんいます。社会スキルや自己肯定感情などの高い人たちののではないかと思います。こうした感情は、主に幼児期に育まれるものと一般的には考えがちですが、上記にあるように、教育によって十分に育てられるというものです。学校ではもちろんそうしながら教育しますが、ご家庭でも同じような気持ちでわっていただくとより大きな成果が出ると考えます。私でさえまだまだ変わっていけると考えているのですが・・・。